

貸借対照表
令和 6年 3月 31日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	46,944,801	50,892,606	△ 3,947,805
未収金	240,465	1,021,940	△ 781,475
貯蔵品	125,292	136,722	△ 11,430
立替金	51,608	73,051	△ 21,443
流動資産合計	47,362,166	52,124,319	△ 4,762,153
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(基)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	36,392,992	34,003,034	2,389,958
特定資産合計	36,392,992	34,003,034	2,389,958
(3)その他固定資産			
施設	6,393,553	2,382,081	4,011,472
備品	3,121,958	3,059,944	62,014
電話加入権	56,897	56,897	0
繰延費用	99,237	169,286	△ 70,049
ソフトウェア	2,700	41,400	△ 38,700
預託金	6,780	6,780	0
その他固定資産合計	9,681,125	5,716,388	3,964,737
固定資産合計	56,074,117	49,719,422	6,354,695
資産合計	103,436,283	101,843,741	1,592,542
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,802,373	5,828,721	973,652
未払法人税等	804,200	798,400	5,800
未払消費税等	4,486,400	4,082,900	403,500
預り金	6,155,268	6,200,010	△ 44,742
流動負債合計	18,248,241	16,910,031	1,338,210
2. 固定負債			
退職給付引当金	34,092,992	32,203,034	1,889,958
役員退職慰労引当金	2,300,000	1,800,000	500,000
固定負債合計	36,392,992	34,003,034	2,389,958
負債合計	54,641,233	50,913,065	3,728,168
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	48,795,050	50,930,676	△ 2,135,626
正味財産合計	48,795,050	50,930,676	△ 2,135,626
負債及び正味財産合計	103,436,283	101,843,741	1,592,542

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	205	200	5
特定資産運用益			
特定資産受取利息	334	298	36
事業収益			
施設管理受託事業収益	227,050,000	213,100,550	13,949,450
野生鳥獣保護受託事業収益	0	401,500	△ 401,500
自動販売機事業収益	4,588,129	4,539,315	48,814
事業収益計	231,638,129	218,041,365	13,596,764
受取寄付金			
受取寄付金	929,220	894,000	35,220
雑収益			
受取利息	594	594	0
雑収益	2,964,944	1,049,211	1,915,733
雑収益計	2,965,538	1,049,805	1,915,733
経常収益計	235,533,426	219,985,668	15,547,758
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	6,080,100	6,044,600	35,500
給料	67,876,747	58,857,485	9,019,262
諸手当	36,354,608	29,932,771	6,421,837
臨時雇賃金	1,816,891	2,069,748	△ 252,857
退職給付費用	3,570,518	2,362,515	1,208,003
役員退職慰労引当金繰入	340,000	340,000	0
福利厚生費	18,547,914	15,685,905	2,862,009
旅費交通費	935,959	885,037	50,922
通信運搬費	796,126	790,975	5,151
減価償却費	1,912,583	1,698,391	214,192
消耗品費	9,480,844	8,684,279	796,565
修繕費	1,388,917	1,957,731	△ 568,814
印刷製本費	45,470	365,540	△ 320,070
燃料費	501,345	499,455	1,890
光熱水料費	12,403,106	12,810,569	△ 407,463
賃借料	2,151,990	2,078,330	73,660
保険料	895,857	917,243	△ 21,386
諸謝金	82,592	490,000	△ 407,408
租税公課	13,362,191	12,494,429	867,762
支払負担金	493,234	559,500	△ 66,266
支払寄付金	53,661	60,901	△ 7,240
委託費	18,514,088	20,851,161	△ 2,337,073
広告料	698,650	697,339	1,311
手数料	127,371	99,510	27,861
飼料費	14,178,138	14,622,302	△ 444,164
使用料	1,322,294	1,398,841	△ 76,547
雑費	68,017	27,137	40,880
事業費計	213,999,211	197,281,694	16,717,517

管理費			
役員報酬	3,380,100	3,263,600	116,500
給料	7,533,764	7,366,656	167,108
諸手当	3,221,269	3,077,543	143,726
臨時雇賃金	938,793	820,557	118,236
退職給付費用	1,091,440	782,360	309,080
役員退職慰労金繰入	160,000	160,000	0
福利厚生費	2,272,718	2,191,166	81,552
会議費	0	8,640	△ 8,640
交際費	113,382	148,213	△ 34,831
旅費交通費	9,072	232	8,840
通信運搬費	64,249	77,356	△ 13,107
減価償却費	209,250	242,551	△ 33,301
消耗品費	104,962	110,598	△ 5,636
修繕費	24,935	14,007	10,928
印刷製本費	25,935	75,590	△ 49,655
燃料費	26,893	25,965	928
光熱水料費	146,982	249,211	△ 102,229
賃借料	370,082	365,362	4,720
保険料	33,583	53,617	△ 20,034
諸謝金	756,728	726,000	30,728
租税公課	1,555,909	1,526,581	29,328
支払負担金	198,666	210,500	△ 11,834
支払寄付金	3,000	30,000	△ 27,000
広告料	50,000	53,720	△ 3,720
委託費	237,956	250,861	△ 12,905
手数料	174,418	169,237	5,181
使用料	157,435	102,716	54,719
雑費	4,120	4,417	△ 297
管理費計	22,865,641	22,107,256	758,385
経常費用計	236,864,852	219,388,950	17,475,902
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,331,426	596,718	△ 1,928,144
当期経常増減額	△ 1,331,426	596,718	△ 1,928,144
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
車両運搬具売却益	0	99,999	△ 99,999
経常外収益計	0	99,999	△ 99,999
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	99,999	△ 99,999
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,331,426	696,717	△ 2,028,143
法人税、住民税及び事業税	804,200	798,400	5,800
当期一般正味財産増減額	△ 2,135,626	△ 101,683	△ 2,033,943
一般正味財産期首残高	50,930,676	51,032,359	△ 101,683
一般正味財産期末残高	48,795,050	50,930,676	△ 2,135,626
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	48,795,050	50,930,676	△ 2,135,626

財 産 目 録
令和6年 3月 31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金	6,055,763
	普通預金	山口銀行宇部支店	運転資金	40,889,038
	未収金		収益事業、管理業務の未収金	240,465
	貯蔵品		管理業務で使用している切手	125,292
	立替金		公益目的事業、収益事業等の立替金	51,608
流動資産合計				47,362,166
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金(基)	山口銀行宇部支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000
特定資産				
	退職給付引当資産	山口銀行宇部支店	職員退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の引当資産として積み立てている。	36,392,992
その他固定資産				
	施設	動物舎他	公益目的事業及び管理業務で使用している。	6,393,553
	備品	車両6台、什器他	公益目的事業、収益事業等及び管理業務で使用している。	3,121,958
	電話加入権		(共用財産) 公益目的保有財産として56.6%を使用している。 収益事業等として19.9%を使用している。 管理業務として23.5%を使用している。	56,897
	繰延費用		公益目的事業で使用している。	99,237
	ソフトウェア		公益目的事業で使用している。	2,700
	預託金	リサイクル預託金	公益目的事業で使用している。	6,780
固定資産合計				56,074,117
資産合計				103,436,283
(流動負債)				
	未払金		各会計区分における費用の未払金	6,802,373
	未払法人税等			804,200
	未払消費税等			4,486,400
	預り金	宇部市他	入園料、駐車場利用料金の預り金	3,160,870
		職員他	源泉所得税、市県民税、社会保険料他	2,994,398
流動負債合計				18,248,241
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付引当金である。	34,092,992
	役員退職慰労引当金	役員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する役員の役員退職慰労引当金である。	2,300,000
固定負債合計				36,392,992
負債合計				54,641,233
正味財産				48,795,050

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	205	0	0	205
特定資産運用益				
特定資産受取利息	254	20	60	334
事業収益				
施設管理受託事業収益	185,186,000	18,858,000	23,006,000	227,050,000
自動販売機事業収益	0	4,588,129	0	4,588,129
事業収益計	185,186,000	23,446,129	23,006,000	231,638,129
受取寄付金				
受取寄付金	929,220	0	0	929,220
雑収益				
受取利息	430	164	0	594
雑収益	1,719,374	673,820	571,750	2,964,944
雑収益計	1,719,804	673,984	571,750	2,965,538
経常収益計	187,835,483	24,120,133	23,577,810	235,533,426
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	6,080,100	0	0	6,080,100
給料	65,948,467	1,928,280	0	67,876,747
諸手当	35,308,749	1,045,859	0	36,354,608
臨時雇賃金	1,489,931	326,960	0	1,816,891
退職給付費用	3,184,758	385,760	0	3,570,518
役員退職慰労引当金繰入	340,000	0	0	340,000
福利厚生費	18,074,408	473,506	0	18,547,914
旅費交通費	932,463	3,496	0	935,959
通信運搬費	391,055	405,071	0	796,126
減価償却費	1,912,583	0	0	1,912,583
消耗品費	7,739,472	1,741,372	0	9,480,844
修繕費	1,115,415	273,502	0	1,388,917
印刷製本費	15,220	30,250	0	45,470
燃料費	497,504	3,841	0	501,345
光熱水料費	12,256,124	146,982	0	12,403,106
賃借料	2,117,979	34,011	0	2,151,990
保険料	630,590	265,267	0	895,857
諸謝金	81,974	618	0	82,592
租税公課	11,834,796	1,527,395	0	13,362,191
支払負担金	492,996	238	0	493,234
支払寄付金	53,661	0	0	53,661
委託費	7,341,378	11,172,710	0	18,514,088
広告料	698,650	0	0	698,650
手数料	118,492	8,879	0	127,371
飼料費	14,178,138	0	0	14,178,138
使用料	1,116,533	205,761	0	1,322,294
雑費	67,429	588	0	68,017
事業費計	194,018,865	19,980,346	0	213,999,211

管理費				
役員報酬	0	0	3,380,100	3,380,100
給料	0	0	7,533,764	7,533,764
諸手当	0	0	3,221,269	3,221,269
臨時雇賃金	0	0	938,793	938,793
退職給付費用	0	0	1,091,440	1,091,440
役員退職慰労金繰入	0	0	160,000	160,000
福利厚生費	0	0	2,272,718	2,272,718
交際費	0	0	113,382	113,382
旅費交通費	0	0	9,072	9,072
通信運搬費	0	0	64,249	64,249
減価償却費	0	0	209,250	209,250
消耗品費	0	0	104,962	104,962
修繕費	0	0	24,935	24,935
印刷製本費	0	0	25,935	25,935
燃料費	0	0	26,893	26,893
光熱水料費	0	0	146,982	146,982
賃借料	0	0	370,082	370,082
保険料	0	0	33,583	33,583
諸謝金	0	0	756,728	756,728
租税公課	0	0	1,555,909	1,555,909
支払負担金	0	0	198,666	198,666
支払寄付金	0	0	3,000	3,000
広告料	0	0	50,000	50,000
委託費	0	0	237,956	237,956
手数料	0	0	174,418	174,418
使用料	0	0	157,435	157,435
雑費	0	0	4,120	4,120
管理費計	0	0	22,865,641	22,865,641
經常費用計	194,018,865	19,980,346	22,865,641	236,864,852
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 6,183,382	4,139,787	712,169	△ 1,331,426
当期經常増減額	△ 6,183,382	4,139,787	712,169	△ 1,331,426
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6,183,382	4,139,787	712,169	△ 1,331,426
他会計振替額	1,002,452	△ 1,002,452	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,180,930	3,137,335	712,169	△ 1,331,426
法人税、住民税及び事業税	0	804,200	0	804,200
当期一般正味財産増減額	△ 5,180,930	2,333,135	712,169	△ 2,135,626
一般正味財産期首残高	3,858,168	45,259,731	1,812,777	50,930,676
一般正味財産期末残高	△ 1,322,762	47,592,866	2,524,946	48,795,050
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 1,322,762	47,592,866	2,524,946	48,795,050

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 施設・備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

② 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金支給基準に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	34,003,034	5,161,958	2,772,000	36,392,992
小 計	34,003,034	5,161,958	2,772,000	36,392,992
合 計	44,003,034	5,161,958	2,772,000	46,392,992

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	—
小計	10,000,000	0	10,000,000	—

特定資産				
退職給付引当資産	36,392,992	0	0	36,392,992
小計	36,392,992	0	0	36,392,992
合計	46,392,992	0	10,000,000	36,392,992

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
施設	18,191,420	11,797,867	6,393,553
備品	23,022,782	19,900,824	3,121,958
繰延費用	350,245	251,008	99,237
ソフトウェア	540,000	537,300	2,700
合計	42,104,447	32,486,999	9,617,448

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

10. 重要な後発事象

該当なし。

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	32,748,117	5,161,958	2,772,000	35,138,075
	特定資産計	29,235,292	5,161,958	2,772,000	31,625,250
その他固定資産	施設	2,382,081	4,797,320	785,848	6,393,553
	備品	3,059,944	1,289,250	1,227,236	3,121,958
	繰延費用	169,286	0	70,049	99,237
	ソフトウェア	41,400	0	38,700	2,700
	電話加入権	56,897	0	0	56,897
	預託金	6,780	0	0	6,780
	その他固定資産計	5,716,388	6,086,570	2,121,833	9,681,125

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	32,203,034	4,661,958	2,772,000	0	34,092,992
役員退職慰労引当金	1,800,000	500,000	0	0	2,300,000

監査報告書

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
会長 末次 宣正 殿

令和6年6月3日

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
監事 中村 香奈恵



私監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。